



逗子ロータリークラブ

第 2867 回例会

2022 年 3 月 31 日

2021-22 年度 会長：服部城太郎 幹事：鈴木弘毅

事務所：逗子市桜山 6-3-29 TEL & FAX：046-873-0226

E-mail：zushirc@sage.ocn.ne.jp

例会場：「カンティナ」 逗子市新宿 1-3-15 TEL：046-870-6440

Website：http://www.zushi-rc.com/

例会日：第1・2・4 木曜日 12:30 第3 木曜日 18:30 第5 木曜日 18:00



第 2867 回 例会プログラム (ハイブリッド)

- 18:00 開会宣言 匂坂 S.A.A
点 鐘 服部会長
ロータリーソング斉唱
来訪者 (ゲスト・ビジター) の紹介
会長の時間：服部会長
幹事報告：来信・告示事項
委員会報告：
出席報告：
ニコニコ BOX 発表：
- 18:15 社会奉仕フォーラム (社会福祉協議会)
- 19:00 懇談会
- 19:50 閉会宣言 匂坂 S.A.A
点 鐘 服部会長

3 月 24 日(木) 服部会長の時間



＜アメリカのジレンマ＞

やっとまん延防止条令が解除され、実に 10 週間ぶりのリアル例会となりました。皆さんと顔合わせができてホッとしております。

先日は、2780 地区の地区大会が開催されました。地区の津々浦々からロータリアンが集い、三木明 RI 会長代理をお迎えし、田島透ガバナーの奮闘で、賑々しく開催されました。当クラブから長寿会員として鈴木久彌会員、村田典昭会員、橘武会員が表彰されました。おめでとうございます。

また、昨日は、村田 60 周年記念実行委員長と菊池記念事業委員長が湘南ビーチ FM に出演し、ロータリー活動と 60 周年、記念事業についてお話して頂きました。どうもありがとうございました。

さて、ウクライナ情勢は、悲惨の度を増しております。テレビでは、ロシアの首都キエフへの進軍は、ウクライナ軍の士気が高いため遅れていると報道されていますが、士気が高いだけでは、ロシア軍は止められません。その原因は、ロシア軍がウクライナ軍をなめていたこと、それに、米軍がロシア侵攻以前に相当の準備をして、対戦車砲などの最新の軍備をウクライナ軍に与え、詳細な軍事情報を与え、戦術指導までしているとみられるからです。

ただ、アメリカとしても、ウクライナがここまで持ちこたえるとは予想外だったようです。その証拠に、米英は昨年中に特殊部隊をウクライナに派遣し、ゼレンスキー大統領をキエフから退避させ、国外に亡命政権を樹立させる準備を整えていたそうです。

しかし、ここにきて、ウクライナの粘り腰が、ロシアだけでなくアメリカをも悩ませています。なかなかキエフを攻略できないプーチン大統領は、焦りをつのらせ、市民への無差別攻撃を開始し、生物化学兵器や戦術核の使用も危惧されます。窮地に立たされたプーチンの精神状態が普通でないなら、核戦争の危険性もゼロとは言えません。

今回のウクライナ侵攻は、ロシアとウクライナの戦争ではなく、実質的には、ロシアとアメリカの戦争であり、ウクライナが最大の被害者となり、ヨーロッパ各国も大きな危険にさらされています。今のプーチンを止めるのは難しいですが、アメリカはできます。アメリカが火に油を注いだのだから、傍観者としてではなく、一刻も早く、自ら停戦を仲介してほしいと思います。

予 定

4 月 7 日 (木)	12:30 卓話 加藤遼也様 「子供サッカー新学期応援事業」
4 月 14 日 (木)	12:30 卓話 長島敏春様(水中写真家)
4 月 21 日 (木)	12:30 移動例会 中里児童公園整備
4 月 28 日 (木)	12:30 移動例会 予備日
5 月 5 日 (木)	休会
5 月 12 日 (木)	19:00 葉山 RC・逗子 RC 合同例会 於：スケープス (葉山 RC 担当)

第 2866 回 例会記録 2022 年 3 月 17(木)

出席報告 会員数 42 名 出席者 22 名 52.3%

幹事報告 ★地区研修協議会の案内

★地区役員・委員会委員就任委嘱 (追加) の件

地区危機管理委員会：委員 大野宏一会員

青少年交換委員会委員：村松邦彦会員

インターアクト委員会委員：匂坂祐二会員★

★R 財団寄付 表彰

鈴木弘毅会員 ボールハリスフェロー (PHF)

藤吉一哉会員 PHF マルチプル 1

臼井 浩会員 PHF マルチプル 3

卓話

「ALSを発症して」 畠中一郎氏



2021年8月4日、運命の日。ALS（筋萎縮性側索硬化症）との診断を受けた。全身の筋肉が衰え数年のうちに話す事、呼吸することすらできなくなってしまう難病。治療法はまだない。

突然 ALS になったが、絶望で目の前が真っ暗にはならなかった。その代わりに頭の中でカチッとスイッチが入った。気づいたらこれまでと

はバージョンが異なる人生を踏み出していた。怖くないわけがない。じっとしているともっと怖くなる。だから腹くくって動くことにした。短い間に大切なことに気づかされ、かけがいのない人たちとの出会いがあった。財団法人を作って、世界中から活動のアイデアを募る。ALS から始めるが、ALS には限らない。ALS 患者が身体機能を失っていく過程は「老化」そのもの。そんなやや強引な仮説で、高齢化社会に巣くうもっと大きな課題に取り組みたい。最新の技術を使って新しい乗り越え方を考えていきたい。いろんな人たちや企業を巻き込んで大きなワクワクを醸成できればいいと思う。(元会員)

【担当：村松邦彦】

※ 筋萎縮性側索硬化症（ALS）とは、手足・のど・舌の筋肉や呼吸に必要な筋肉がだんだんやせて力がなくなっていく病気です。しかし、筋肉そのものの病気ではなく、筋肉を動かし、かつ運動をつかさどる神経（運動ニューロン）だけが障害をうけます。その結果、脳から「手足を動かせ」という命令が伝わらなくなることにより、力が弱くなり、筋肉がやせていきます。その一方で、体の感覚、視力や聴力、内臓機能などはすべて保たれることが普通。最もかかりやすい年齢層は 60～70 歳台、全国では、平成25年度の特典疾患医療受給者数によると約 9,200 人がこの病気を患っている。原因は不明ですが、神経の老化と関連があるといわれている。(難病情報センター)



清水幸男会員：自由が丘支店に転動です。短い間でしたがお世話になりました。後任は木村義幸です。社内手続きが済みましたら入会します。



石田ガバナー補佐：6/11 茅ヶ崎文化会館にてチャリティコンサートを開催（第2・第3グループ主催）。チケット大人2千円、高校生以下千円で販売中。

植田麻記子さんより お便り

2011年国際親善奨学生

マサチューセッツ工科大学留学

カウンセラーは臼井浩会員

コロナ禍も三年目となりますが、ご家族の皆様、クラブの皆様いかがお過ごしでしょうか。私たちも、なかなか日本に帰ることが叶わず、寂しい気持ちですが、こちらのホストカウンセラーのご一家にいつも近しく気にかけて頂き、とても心強いです。12月に次女を出産しました。皆で日本に帰る日を夢見ています。引き続きお気をつけてお元気にお過ごし下さい。

ニコニコBOX本日合計 ￥92,000

累計 ￥963,000

服部君：お久しぶりです！

清水恵子君：皆様、お元気でしたか？誕生祝を頂き！

畠中さん、よろしくお祈りします。

大野君：畠中さん、地区インターアクトの卓話、キルギス前田大使との ZOOM 会議の手配等など、ありがとうございました。今後もよろしく、ご指導お願い致します。

村松君：やっとリアルな例会となり、楽しくなりました。畠中さん、卓話よろしく。

匂坂君：皆様、お久しぶりです。匂坂祐二を宜しく願ひ致します。

松井君：ファミリーデー宜しく。

山本君：まん延防止が解除になりましたが、まだまだ気をつけてください。

山科君：例会久しぶりです。

横山君：地区大会でウクライナのバッジ買いました。

三宅君：今日も、よろしく。

桐田君：くしゃみも、もう少しの辛抱です。

臼井君：ハイランドの桜はチラホラです。

古畑君：皆様、お久しぶりです。久しぶりに皆さんの顔が見られて嬉しいです。

清水幸男君：短い期間でしたが、自由が丘でもRC活動参加できるように頑張ります。

矢部君：畠中様、卓話よろしく。

鈴木弘毅君：久々のリアル、嬉しいです！

石田君：4/2 ロータリーファミリーデー宜しくお願いします。

村田君：お久しぶりだね！